

[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

御提案書	
技術分野	① (「技術提案募集の内容」の該当番号を記載願います)
御提案件名	剥離性樹脂 (RTV FA 878) による汚染水タンク内表面の除染
御提案者	Bouygues Construction Service Nucleaires (BCSN) (仏)
<p>1. 技術等の概要 (特徴、仕様、性能、保有者など)</p> <p>・目的:</p> <p>ボルト締め型タンクの撤去作業の円滑化、タンク撤去に際し、内表面に付着した放射性物質 (非固着性) の除去を効果的に行う為、剥離性樹脂をタンク内壁・底面に塗布、剥離し、除染クリーニングを行います。</p> <p>・特徴:</p> <p>①従来の剥離性樹脂に比べ、機械的特性 (引張、伸縮、) 、柔軟性に優れている為、剥離時に、細片にならず、ほぼ完全に剥離が容易。廃液や粉体等の二次廃棄物が発生しない。</p> <p>②素材は半透明のエラストマーコンパウンド (色の調整可能)</p> <p>③水中での注入施工も可能。</p> <p>・施工:</p> <p>①施工前にタンク外周に設置されている点検用歩廊から簡易型遠隔操作機器等を使用し、カメラによるタンク内表面の調査、線量測定を行う。</p> <p>②タンク底面に残留している残渣等を遠隔操作機器等により回収し、タンク内面を自然乾燥後、ゴンドラを設置、作業員がゴンドラに乗り、スプレーマシンを使用し、タンク内側側面上部から下部、底部に剥離性樹脂 (視認性のある配色の) を塗布する。</p> <p>③剥離性樹脂硬化後、作業員がゴンドラに乗り、タンク側面上部から手作業で樹脂の剥離、回収を行う。</p>	
<p>2. 備考 (以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします)</p> <p>・開発・実用化の状況</p> <p>仏原子力施設での除染作業等で採用されている。</p>	

(備考) 技術提案募集の内容 (6分野)

- ① 汚染水貯蔵 (タンク等)
- ② 汚染水処理 (トリチウム処理等)
- ③ 港湾内の海水の浄化 (海水中の放射性物質の除去等)
- ④ 建屋内の汚染水管理 (建屋内止水、地盤改良等)
- ⑤ 地下水流入抑制の敷地管理 (遮水壁、フェーシング等)
- ⑥ 地下水等の挙動把握 (地下水に係るデータ収集の手法、水質の分析技術等)